

# 日本のものづくりの心が 受け継がれ、進化するまち 秋葉原駅

JR 京浜東北線・山手線・総武線  
東京メトロ 日比谷線  
つくば エクスプレス

縦横に線路が交差するここは、昔から人・モノ・情報を呼び寄せる場所。  
そしてその時代、時代の新しいものを創りだし、発信し続けてきたまちなのです。



秋葉原～御徒町の高架下から  
「日本のスグレモノ」を発信

④ 2k540 AKI-OKA ARTISAN (写真上)  
ニーケーゴヨンマル アキオカ アルチザン

かつてこの辺りは江戸の文化を伝える伝統工芸職人の街でした。ここはそれを受け継ぎ「日本のものづくり」にこだわった施設。お店と工房が一体化したスタイルで、伝統の技と現代のセンスが融合した、ここにしかない逸品が並びます。体験型ワークショップも開催され、ものづくりの楽しさに浸れるエリアです。  
☎ <https://www.jrtk.jp/2k540/>

⑤ SEEKBASE  
AKI-OKA MANUFACTURE (写真左下)  
シーフベース アキオカ マニファクチュア

アキバの奥深さを凝縮したようなエリア。オーディオや中古カメラ、中古レコード&CD、ソフビにビデオゲーム、電子ピアノ、時計に自転車など「こだわり」の専門ショップが大集結し、まるで大人の宝箱のようです。さらに、ロハスな新感覚のホテルも併設されています。  
☎ <https://www.jrtk.jp/seekbase/>

① CHABARA AKI-OKA MARCHE (写真右下)  
チャバラ アキオカ マルシェ

かつて賑わいを見せた神田青果市場跡が、「日本の食文化の街」として生まれ変わりました。名前の由来は青果市場の別名「やっちゃ場」と秋葉原から。日本全国の食の逸品が購入できるだけでなく、長崎や静岡など地元の味も堪能できる、いわば日本の食のテーマパークです。  
☎ <https://www.jrtk.jp/chabara/>

※価格はすべて税込です。※データは取材時のものです。内容が変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。※掲載店舗は通常マスク着用で営業していますが、撮影のため特別に外していただいています。

秋葉原ラジオ会館  
明治26(1893)年創業の西東書房が、昭和25(1950)年、秋葉原ラジオ会館として開業。当初は電気製品・部品店が主でしたが、一般家電やオーディオ店が集まり、やがてマイコンブームを開きパソコン発祥の地になるなど、つねに時代の先端を行く場となりました。2014年に地下1階～10階の新ビルに建替、プロ向け専門店からホビーショップと、まさにアキバを凝縮した施設です。  
☎ <http://akihabara-radiokaikan.co.jp/>

旧万世橋駅/  
マーチエキュート神田万世橋  
東京駅よりも早い明治45(1912)年に中央本線のターミナル駅として開業した『万世橋駅』。昭和18(1943)年の駅の閉鎖後も交通博物館として親しまれた赤レンガ造りの建物の魅力を活かした、新しい商業施設として生まれ変わりました。プラットホームや階段など開業時の遺構や歴史を展示。またハイセンスな趣味性や嗜好性をもった数々のショップも魅力です。文化人も大衆も集うサロンのような往時の万世橋境界。そのDNAが、さらに素敵なエリアに昇華しています。  
☎ <https://www.ecute.jp/maach/>

開発が進んだまちなかに、ふと顔を現すその時代の最新技術や文化。人間って、すごいなあ



テレビも見てね!



誌面で紹介したお店やスポットに  
ターリーターキーの2人がおじゃまします!

あらぶんちよ散歩 [秋葉原駅]

4月4日(月)～10日(日)

- ① 地デジ10ch 15:00～
- ② 地デジ102ch 23:00～
- ③ 地デジ11ch 11:00～、14:00～、17:00～

④ YouTube

「あらぶんちよ! チャンネル」でも公開中!



左上から時計回り: 給食の味を再現「小学校カレー/岡山」324円、日本百貨店オリジナル「たまご/愛知」540円、「もちりししみし煎餅/埼玉」572円、「鶏せせり・鶏ハラミ炭火焼/宮崎」各624円。

① 日本百貨店  
しょくひんかん

☎ 千代田区神田練馬町8-2 CHABARA内  
03-3258-0051  
☎ 11:00～20:00  
☎ 元旦、6月と11月の第1水曜  
☎ <https://www.nippon-dept.jp/>



作り手の想いに触れながら  
日本全国、味の旅めぐり

日本のスグレモノを発掘し、提供する「日本百貨店」唯一の食品専門店。全国の特産品や、直接生産地で厳選した現地にしかない美味しいものが広い店内にギッシリ。「作り手の想いを消費者に届けたい」と店長。4月は様々な作り手に出会うイベント「出会う、春」が開催されます。  
◀ 店長 外川 涼さん



左から: 手巻の万華鏡14,300円、印傳と漆の万華鏡22,000円、印傳の万華鏡15,400円、桜の万華鏡22,000円。※右の画像は万華鏡の中で生まれる世界を組み合わせたイメージです。

③ 創心万華鏡

☎ 台東区上野5-9-10 2k540 G-3  
03-6803-2003  
☎ 11:00～19:00  
☎ 水曜  
☎ <https://www.soshinkaleidoscopes.co.jp>



美しい筒のなかに無限に  
ひろがる夢幻の小宇宙

2k540の開発と共に誕生した、手作り万華鏡のお店&工房。回す度に小さな筒の中で広がる小宇宙は無限で、一期一会の美しさ。また筒も様々な素材やデザインで魅了します。開店以来10年以上、万華鏡を作る人、愛する人たちの、まさに心の拠り所になっています。  
◀ マネージャー 豊田 美百花さん

注目の人  
株式会社  
ジェイアール東日本都市開発  
安部 功太郎さん



高架下から元気な街づくりを広げたい

私たちは駅の高架下、いわゆるガード下を開発する会社です。有楽町や上野は古くから有名ですが、秋葉原と御徒町間は、倉庫や駐車場での人の少ない所でした。この空白地帯を何とかしたいと立ち上げたのが2k540のプロジェクトです。会社の使命は「住みたくなる街、来たくなる沿線」開発。だからこそこの計画はテーマを設定することになりました。元来ここは江戸の頃から、ものづくりが盛んな所。そこで決定したテーマが「ものづくり」でした。こだわりある日本のスグレモノで、このエリアをもっと盛り上げていこうと。その第一弾が「2k540」なんです。

計画のポイントは、工房+店舗。作り手とお客様が直接コミュニケーションでき、作り手はニーズを把握しお客様は思い通りのオーダーやカスタマイズができる。win-winの関係です。開発にあたっては、この主旨にマッチした出店者をひたすら調べ、全国を訪ね歩きまわりました。でもその甲斐あって、個性あふれるお店が集まりました。そして昨年、10周年を迎えることができたのです。じつは私はこのプロジェクトに憧れて入社したんです。こんな風に街の歴史を活かした開発がしてみたいと。今後は線から面に広がるように、周囲と力を合わせ街全体を盛り上げたいですね。



銘柄牛・豚に野菜など料理の素材は全て茨城産。ランチの自家製ポークハンバーグ(ライス、味噌汁付)1,350円+ラガー600円。ブレンデッドウイスキー1,100円はモルトもグリーンも全て自社製。

② 常陸野ブルーイング  
東京蒸溜所

☎ 千代田区神田練馬町13-1 0-1区画  
03-3527-1977  
☎ 月～土11:00～23:00 (L.O.22:30)  
日・祝 11:00～22:00 (L.O.21:30)  
☎ <http://hitachino.cc/tokyodistillery/>  
※営業時間は状況により変更となる場合があります。



ビール、ウイスキー、ジン  
老舗酒蔵の夢の滴を堪能

世界に冠たる常陸野ネストビールを生んだ、来年で創業200年の茨城県那珂市の木内酒造。ビールはもちろん、社長の長年の夢だったウイスキー、スピリッツが味わえるお店です。店内で蒸溜し風味づけするクラフトジンは、他店では味わえない逸品。酒精の神様に乾杯です。  
◀ 店長 石崎 聖さん



食べ応えある厚切りパンを一日かけて浸し、ふんわり絶妙に焼き上げました。アイスクリームとの相性もgood! フレンチトースト～ベリーソース～ 850円+ドリンク300円(ジュース各種ほか)。

④ プラチナフィッシュ  
マーチエキュート神田万世橋店

☎ 千代田区神田須田町1-25-4 2F  
03-6206-8455  
☎ 月～土11:00～23:00 (L.O.22:00)  
日・祝 11:00～21:00 (L.O.20:00)  
※平日15～17時は一時クローズ 日不定休  
☎ <https://www.ecute.jp/maach/shop/1298>  
※営業時間は状況により変更となる場合があります。



走る電車を間近に眺める  
“展望”カフェ&レストラン

お店は旧万世橋駅のプラットフォーム! 両側に行き交う中央線快速・特急列車を間近に見ながら食事が楽しめます。昼はランチやデザート、夜は仕事帰りのちょい飲み、休日には家族連れや鉄道ファンと、訪れる幅広い客層に合った美味しく多彩なメニューも好評です。  
◀ 店長 大野 章彦さん



2k540  
AKI-OKA ARTISAN

(ニーケーゴヨンマル アキオカ アルチザン)

2k540とは鉄道用語。この施設が東京駅から2.54キロメートルにあることを意味します。またAKI-OKAIは秋葉原と御徒町を略したものです。そしてARTISANは、フランス語で「職人」を意味します。名前にも、しっかりこだわりがあるのです。